この取扱説明書は、必ず最終ユーザ様までお届けください。

保存用

汎用型 ブローノズル

取扱説明書

●ご使用前に必ずお読みください。

◆ このたびは、ブローノズルをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
◆ 本体の銘板にて、型式、品番がご注文の製品に相違ないかをご確認ください。

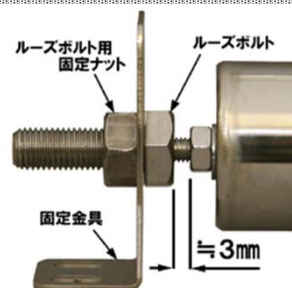
この取扱説明書の内容は予告無しに変更します。
また、取扱説明書中の図、及び表示は実際の仕様を保証するものではありません。
この取扱説明書を製造者の許可なくして変更、複製することを禁じます。

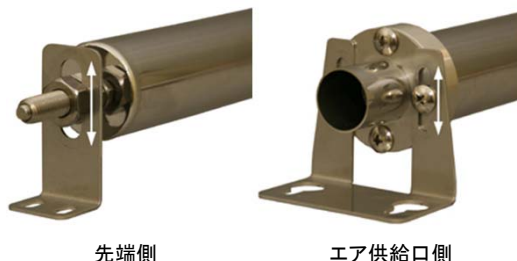
使用上のご注意

1. ブローノズルをご使用されるにあたっては、送風機、熱風発生機等の性能を充分に把握し、それぞれの性能を充分考慮して、各選定をおこない、使用してください。
2. ブローノズルにはエア、または蒸気以外の流体を絶対に供給しないでください。
3. ブローノズルは精密な製品です。衝撃を与えると破損や変形をおこしますので、慎重に取り扱ってください。また、運搬時や取り付け時に落下しないよう、充分に注意してください。
4. 熱風を吐出させる場合は、周囲の環境を充分に考慮して、断熱施工やカバーの設置などにより、火傷対策や環境対策措置を施してください。
5. ブローノズルの耐熱温度は約350℃です。それ以上のエアを供給すると熱による変形やエア漏れが生じ、重大な事故に繋がる可能性があります。
6. ブローノズルの耐圧力は0．1MPaです。それ以上のエアを供給すると破裂やエア漏れが生じ、重大な事故に繋がる可能性があります。
7. ブローノズルの型式、スリット巾、スリット長さによって、経済的使用吐出風速が決まっています。これ以上の風速で使用した場合、精度定格以上の左右のバラツキが発生します。
8. ブローノズルにはOリングとフランジパッキンを使用しています。長期間、高温で使用した場合、劣化が早くなり、エア漏れが発生する可能性がありますので、定期的にエア漏れのチェックをおこなってください。

株式会社　竹綱製作所

1．取り付け

①付属の固定金具にてブローノズルを取り付けて固定してください。
このとき、先端側固定金具用ルーズボルトとブローノズル先端のナットに約3㎜以上の隙間を確保して、固定金具をルーズボルト用固定ナットにて任意の位置に固定してください（ブローノズルの熱膨張による伸縮吸収のため）。
※約3㎜以上の隙間を確保せず、ブローノズルにエアを供給した場合、熱膨張により、ブローノズルのスリット部が破裂する場合があります。

②必要に応じて高さを調節してください。
先端側ルーズボルト用固定ナットとエア供給口側の固定金具固定ビスを緩めて任意の高さに調節してください。

先端側　　エア供給口側

③必要に応じてスリット吐出角度を調節してください。
付属の角度調節金具（取り付けビス付き）を取り付けることにより、吐出スリットの角度を任意に調節できます。
下記の手順に従って角度調節金具を取り付けてください。

（1）

エア供給口の固定金具と合フランジを取り外してください。

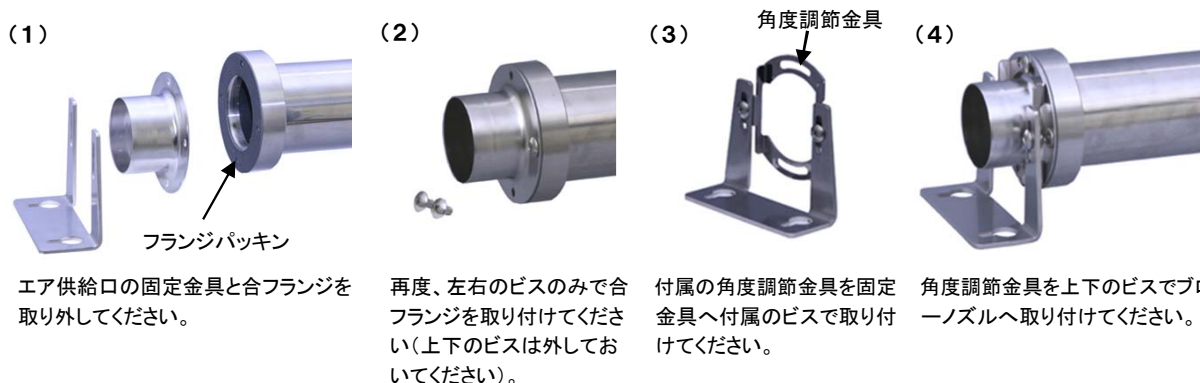
（2）

再度、左右のビスのみで合フランジを取り付けてください（上下のビスは外しておいてください）。

（3）

付属の角度調節金具を固定金具へ付属のビスで取り付けてください。

（4）

角度調節金具を上下のビスでブローノズルへ取り付けてください。

角度調節金具を取り付けている上下のビスを緩めて、吐出スリットの吐出角度調節したあと、再度、角度調節金具をしっかりと固定してご使用ください。

2．配管

①エア供給口へ口径に合ったフレキホースにて配管してください。
高圧エアを供給する場合、接続ホースが抜ける可能性がありますので、締結には充分ご注意ください。
②オプションにて、管用ネジ付エア供給口、またはJIS5K相当フランジ付エア供給口をお求めになった場合は、下記に従って、エア供給口を交換後、配管してください。

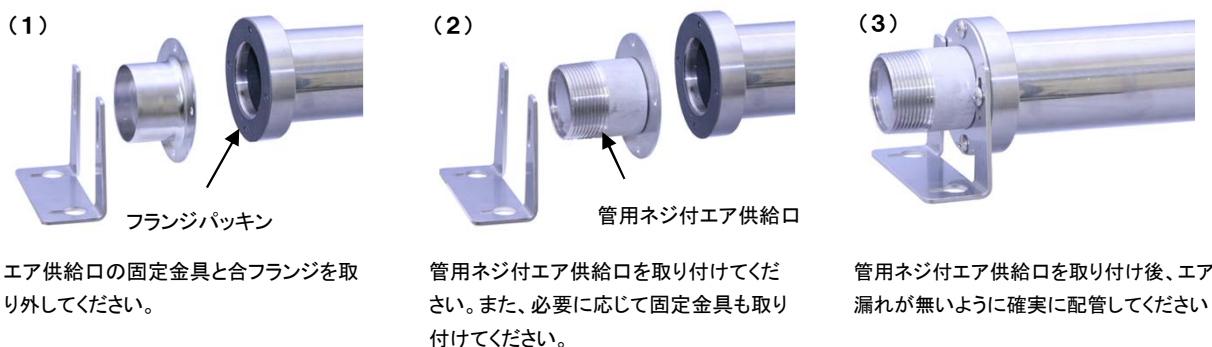
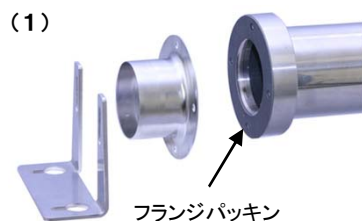
《管用ネジ付エア供給口》

（1）

エア供給口の固定金具と合フランジを取り外してください。

（2）

管用ネジ付エア供給口を取り付けてください。また、必要に応じて固定金具も取り付けてください。

（3）

管用ネジ付エア供給口を取り付け後、エア漏れが無いように確実に配管してください

《JIS5K相当フランジ付エア供給口》

（1）

エア供給口の固定金具と合フランジを取り外してください。

（2）

JIS5K相当フランジ付エア供給口を取り付けてください。また、必要に応じて固定金具も取り付けてください。

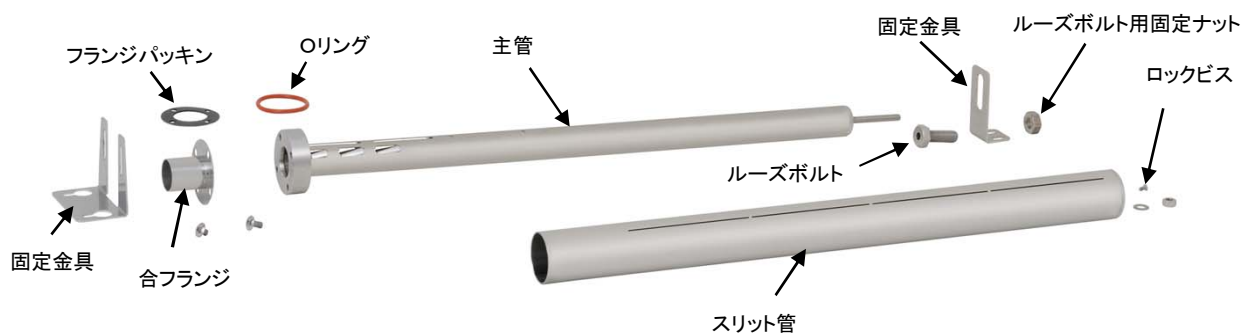
（3）

JIS5K相当フランジ付エア供給口を取り付け後、エア漏れが無いように確実に配管してください

3. 運転

①圧力0．1MPa以下、温度350℃以下のエア、熱風、蒸気を供給してください。
②ブローノズルの型式、及びスリット巾によって、経済的使用吐出風速が決まっています。この経済的使用吐出風速以上の風速でご使用になられた場合、精度定格（左右の風速のバラツキ）±3．5%以内を確保できない可能性がありますので、ご注意ください。

4. 分解・清掃

● ブローノズルは簡単に内部の分解清掃、及びメンテナンスできます。
①エア漏れや劣化によりフランジパッキン、及びOリングを交換する場合
・エア供給口の4ヶ所のネジを外し、固定金具、及び合フランジを取り外して、フランジパッキン、またはOリングを交換してください（フランジパッキン、またはOリングの購入は当社にお申し付けください）。
②ブローノズル内部の汚れや、内部に蓄積した異物等を除去する場合
・先端側のルーズボルト、固定金具、ルーズボルト用固定ナットを外してから、スリット管先端のロックビスを外し、スリット管を抜いてください。
主管、及びスリット管をブラシ（柔らかいもの）等で清掃してください。汚れがひどい場合は水洗浄をおこなってください。

③交換、及び清掃後は逆の順序で組み立ててください。ロックビスを取り付ける場合は、スリット管を回転させながら、ネジ穴の位置を確認して取り付けてください。

熱風発生機

製 造
販売元

株式会社 竹綱製作所

本　社　〒577-8566 東大阪市高井田西5丁目4番18号
TEL (06) 6785-6001㈹ FAX (06) 6785-6002
東京支社 〒144-0035 東京都大田区南蒲田2丁目4番4号
TEL (03) 5710-2001㈹ FAX (03) 5710-2005
ホームページ www.taketsuna.co.jp